

## 止まり木



## あ～あ栄冠は君に輝く



毎年、観るものを感動に包み込む、全国高校野球選手権大会。第104回目となった今年もたくさんの感動を球児たちは残してくれました。決勝戦は宮城代表、仙台育英高校と山口代表、下関国際高校の対戦となりました。結果は8-1で仙台育英高校が東北に初の優勝をもたらせました。敗れた下関国際高校も春、優勝の大阪桐蔭、準優勝の近江を破っての決勝進出。すばらしい戦いの連続でした。

なぜ、毎年こんなに感動するのか。それはやはり、1球1球に全力で真剣に取り組む球児の姿に感動をしてしまうのだと思います。さらには、試合に出ることができなくても必死に選手をサポートする仲間の姿に心奪われるような気がします。決勝戦で満塁ホームランを打った仙台育英の選手は大きな病気と闘いながら、懸命に練習を続けてきました。何度もあきらめかけたこともあったようですが、「いつかきっと」との思いで、あきらめずに挑戦し、自分に打ち勝った結果があの大舞台で発揮されたのでした。この夏、3年生も部活動を引退した人たちがたくさんいます。何度か応援に行き、不利な状況になってもあきらめずに頑張っている様子を見させてもらいました。最後までやり切ったこの経験はきっとこれからの人生に大きく役立つことと思います。校長先生はそんな君たち一人ひとりにも栄冠は輝くと信じています。まだ引退していない3年生も最後まで頑張ってください。

## 「2学期始業式 校長講話」

コロナ禍の中、長かった夏休みも終わり、今日から2学期がスタートします。

みんなはどんな夏休みを過ごしましたか。部活動に一生懸命取り組んだ人、勉強に力を注いだ人、家族との充実した時間を過ごした人、テレビやゲームに没頭した人、中にはのんびりしすぎた人もいるかもしれません。1学期の終業式でお話したことを覚えていますか。

3日坊主になってもいいから何かに挑戦してほしいといいました。できたでしょうか？

さて、今日からまた、学校での生活が始まります。コロナの状況がまだまだ厳しい中、どんな2学期にするかどうかはみんなにかかっています。そこで2学期の始まりにあたって一点、お話ししたいと思います。

「ちびまる子ちゃん」というアニメをみんなは知っていると思います。ある時、まる子のおじいちゃんである友蔵がこんなことをまる子に語ります。

「意味のないことをたくさんするのが人生なんじゃよ」と。こんなこととしてどうなるの？ということに直面した時に、効率よくやろうと無駄を省いたり、最短距離で進もうとしたりして、大切なことを見落としてしまうことがあります。一見すると意味がないように思える物事の積み重ねが、実は人生を豊かにしてくれるということがたくさんあることを友蔵はまる子に教えたかったのでしょう。

みんなには活躍する場面が数多くあります。授業や行事、部活動、委員会活動に係活動など、できることはたくさんあります。その中で無駄だと思ってしまうことにもたくさん直面するかと思います。その時にこの言葉を思い出し、無駄だと思ってしまうことにも全力で取り組み、自分の人生を豊かにしてほしいと思います。そのいいチャンスが体育大会や文化発表会というように2学期にはあります。

決められたことはきちっとできる君たちです。

今日から始まる2学期、「決まっていないことにも努力を惜しまない」力をみんなが身に着けることができるように願っています。頑張ってください。



保護者の皆さま、地域の皆さま、2学期もよろしくお願いいたします。